

Photo Wataru Saito

須川 展也 Sugawa Nobuya [サクソフォン]

東京藝術大学卒業。第51回日本音楽コンクール管楽器部門1位なしの2位、第1回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第1位を得てデビュー。第4回出光音楽賞、94年村松賞を受賞。98年JTB音楽家シリーズのテレビCMに出演し、圧倒的な人気を得た。年間コンサート数は約100公演。国内ではリサイタル、アンサンブルの他に日本のほとんどのオーケストラと共演。海外でも精力的に活動し欧州各国、米国、中国、韓国、台湾等多くの国で演奏している。

02年4月からのNHK連続テレビ小説「さくら」のテーマ音楽を演奏。ラジオ・テレビへの出演も多数。CDは30枚近くリリースしており、最新は「ヴァルトウォーズ・コンチェルト」(avex-CLASSICS)。近年は作曲家への委嘱も積極的にこなっており、西村朗、吉松隆、本多俊之、E.グレッグソン各氏等に作品を依頼、サクソフォン音楽の発展に力を注いでいる。

1989年から2010年まで、東京後成ウインドオーケストラ・コンサートマスターを22年あまり務め、現在は同団協理兼リハーシスト。現在、ヤマハ吹奏楽団常任指揮者、東京藝術大学非常勤講師。2009年より「浜松市やままいか大使」に就任。

クラシック・サクソフォンの可能性を追求、自由なスタンスで活動する日本を代表する管楽器奏者のひとりである。

<http://www.sugawasax.com>

小柳 美奈子 Koyanagi Minako [ピアノ]

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。伴奏のイメージを変えてしまおう、アンサンブル・ピアノリスト。様々なプレイヤーの呼吸の機微を読み取り、それに寄り添うようなやかな感性を数多くのリサイタル、レコーディングで発揮している。国内での活動はもとより、吉松隆「サイバーバード協奏曲」の準リストとしてフィルハーモニア管弦楽団との共演や、吹米等海外での演奏は、いずれも注目を集め、高い評価を集めている。須川展也氏をはじめとした共演での録音は十数枚を超える一方、ソロCD「夢の動物園」1,2、そして2005年12月にバーカッションの山口多嘉子氏とのデュオ・ユニット「パドゥシヤ」のデビューアルバム「チェシヤねこ風パルティータ」をリリース。中でも、03年1月に発売された須川氏の3枚組アルバム「Exhibition of Saxophone」に於ける、須川氏との絶妙なコンビネーションは、大絶賛を浴びる。トリオ「YaS-375」のメンバー。ピアノを安川加寿子、梅谷進、秦はるひ、今井正代、長谷川玲子、本村久子の各氏に師事。

Photo 主屋取利



〈ゲスト参加〉

上野 耕平 Ueno Kohei [サクソフォン]

茨城県東海村出身。8歳より吹奏楽部でサクソフォンを始める。これまで須川展也、鶴飼奈民の各氏に師事。

第7回日本ジュニア管打楽器コンクール金賞受賞。同10回金賞受賞。

第12回ジュニアサクソフォンコンクール第1位受賞。

第28回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第1位(史上最年少)ならびに特別大賞、内閣総理大臣賞、

文部科学大臣賞、東京都知事賞を受賞。2012年11月には東京ニューシティ管弦楽団の定期演奏会において

ソロト出演が決まっている。現在、東京藝術大学1年在学中。

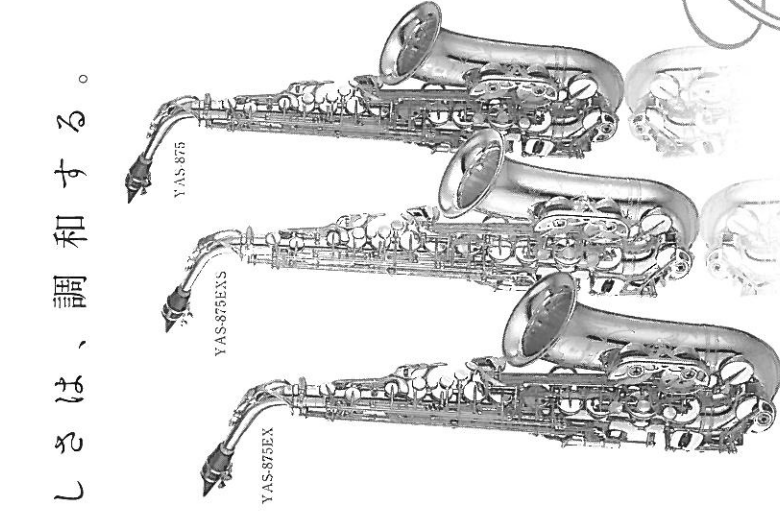


Alto Saxophones

YAS-875EX ¥430,500(本体価格¥410,000)
 YAS-875EXS ¥472,500(本体価格¥450,000)
 YAS-875 ¥430,500(本体価格¥410,000)
 YAS-875S ¥472,500(本体価格¥450,000)

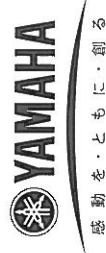
Tenor Saxophones

YTS-875EX ¥504,000(本体価格¥480,000)
 YTS-875EXS ¥551,250(本体価格¥525,000)
 YTS-875 ¥504,000(本体価格¥480,000)
 YTS-875S ¥551,250(本体価格¥525,000)

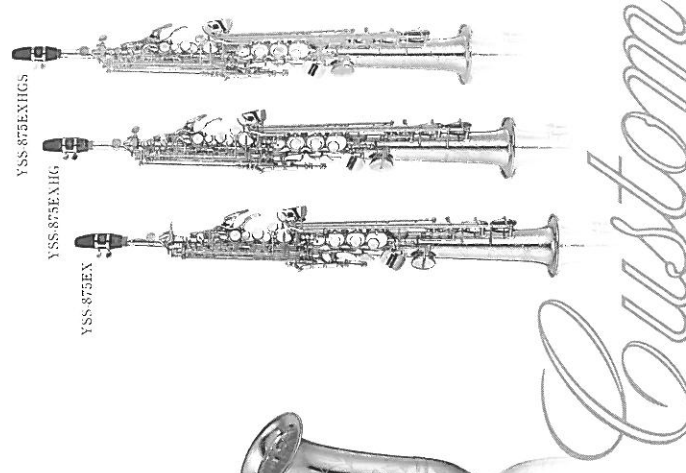


Soprano Saxophones

YSS-875EX ¥488,250(本体価格¥465,000)
 YSS-875EXS ¥519,750(本体価格¥495,000)
 YSS-875EXHIG ¥509,250(本体価格¥485,000)
 YSS-875EXHGS ¥540,750(本体価格¥515,000)



美しさは、調和する。



Custom

SAXOPHONES

875EX/875